【２０１９年度活動計画】

２０１９．６．２　事務局　和田昌美

１．はじめに

年度早々４月には、古田光河氏が各月例会（横浜読書会　発表と懇談の会、万葉集と漢文を読む会）に出席され、「古田武彦事務所」関連の近況などご報告いただきました。６月中に、古代史コレクション№.２６「邪馬一国の証明」が発行されます。

「古田記念古代史セミナー２０１９（１１月９日～１０日）」を開催されます。昨年に準じて行います。特別講演として国立歴史民俗博物館の藤尾慎一郎教授を招聘します。論文発表については１０名程度を目途に選定中で、６月末にはセミナー参加者の募集を開始する予定です。

６月の定期大会後の外部講師による講演会も恒例となりました。今年は中村元東方研究所専任研究員である袋井由布子氏にインド仏教美術史研究の最新状況を報告していただきます。

９月には、「古代に真実を求めて」第二十二集「倭国古伝～姫と英雄と神々の古代史古代」の出版記念講演会・東京が開催されます。

史跡見学については、４月に九州王朝を訪ねるシリーズ・Ⅲ（完結編）を実施しました。１０月には神奈川県内の史跡巡りを予定しています。来年に向けて、北海道や沿海州の史跡巡りも検討したいと考えています。

今後、「発表と懇談の会」に古田武彦氏の学説を復習・確認するコーナーを設けることとします。当面、「なかった」５号、６号を予定しています。

以下に２０１９年度の活動計画の概略を記します。

２．情報発信

「TAGEN」誌発行を奇数月々初、年６回発行します。また、TAGEN ホームページを随時発信します。

３．特別行事

・「九州王朝を訪ねるシリーズ・Ⅲ」（４月１８日～２０日）
・定期大会と袋井由布子氏講演会「インド深南部における仏教美術」（６月２日）
・古田史学の会出版記念講演会・東京「倭国古伝～姫と英雄と神々の古代史」（９月７日）
・「三浦半島周辺の史跡めぐり（日帰りバス・ツアー）」（１０月）
・「古田武彦記念古代史セミナー２０１９」（大学セミナーハウス、１１月１０日～１１日）

４．定例行事

（１）発表と懇談の会

毎月第２日曜日。参加費 500 円。発表終了後、自由懇談会（飲食を伴う場合は別途参加費 500 円）。

（２）万葉集と漢文を読む会

毎月第４日曜日。参加費 500 円。万葉集は巻第四を輪読中。リーダは富永長三氏。漢文は中国南朝史書夷蛮伝を輪読中。リーダは宮崎宇史氏。

（３）横浜読書会（会場：神奈川県民センター）

月２回程度。参加費 300 円。古田武彦氏の代表的な著書の輪読その他。リーダは清水淹氏。　　以　上